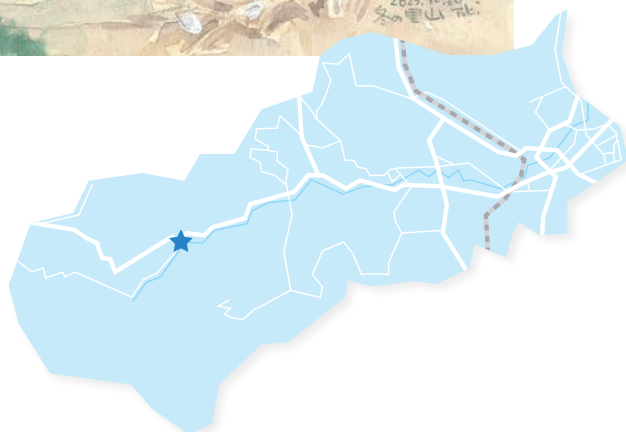


絵・文／大島都幾枝さん（大字本郷出身）



冬の里山（大字大野地内）

ここは木のむらキャンプ場にほど近い場所。
絵の中にある道は何回も通ったことがあるが、その上にある道を歩いてみたことはなかった。さらに上の段にある畑の畔に登ってみると、どちらを向いても絵になりそうな景色が広がっていた。あれこれ迷ったが、今回は竹の谷方面を背に、空がV字に切りこまれた構図で、手前にゆずの木がある冬の里山を、斜俯瞰で描いてみることにした。



【編集後記】編集後記を多くの方に読んでいただいているようで、毎回反響の大きさに驚く。行政からのお知らせという無機質なものを少しでも手に取る契機になればと、人間味あふれる編集後記を心がけている。その甲斐あってか日本広報協会冊子への掲載や町民の方から称賛のお電話をいただくなんてことも。しかし、ダチョウほどの私の脳みそではそろそろネタ切れだ。なかなかペンが進まない。いや、考えなくていいのかもしれない。訳も分からず時速 60kmで 1 時間走り続けるダチョウのように、私ものがむしゃらに走り続けよう。考えるより行動あるのみ。さあいくぞ 2025 年！【笠原】



UD
FONT
by MOTESAWA

